

中央非常通信協議会主催

令和4年度

中央非常通信セミナー

非常通信の実施を中心とした防災対策への理解と知識を深めることを目的に、防災セミナーを開催します。

12/12

Mon

15:00-17:00



Webex

参加
無料

PROGRAM

講演①「会津若松市スマートシティと防災領域における取り組み」

アクセンチュア株式会社 ビジネス コンサルティング本部 ストラテジーグループ
公共サービス・医療健康 プラクティス 日本統括 海老原 城一 氏

講演②「我が国における災害対策の課題と加速すべき防災改革」

株式会社三菱総合研究所 セーフティ&インダストリー本部
本部長 堤 一憲 氏

SPEAKER



海老原 城一 氏 **accenture**

東京大学卒業後、アクセンチュア入社。公共事業体の戦略立案や、スマートシティの構想立案、サーキュラー・エコノミーの戦略策定などの業務に多数従事。東日本大震災以降は自社の復興支援プロジェクトの責任者を務める。AiCTコンソーシアム代表理事、会津若松市アーキテクト、国土交通省計画部会委員、大阪市副首都ビジョンバージョンアップ検討委員会委員、宮城県DXアドバイザーなど歴任。主な著作に『SmartCity 5.0 地方創生を加速する都市OS』、監訳に『競争優位を実現するサーキュラー・エコノミー・ハンドブック』がある。



堤 一憲 氏 **MRI** 三菱総合研究所

1995年 株式会社三菱総合研究所入社。入社後は防災・危機管理を担当。現在、セーフティ&インダストリー本部に所属し、安全にかかわる社会課題解決を目指して活動。大学時代に暮らしていた大好きな街「神戸」が阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けたことをきっかけにして防災分野を研究。東日本大震災から時が経つにつれて防災意識がだんだんと薄れていく状況に危機感を抱く。災害大国である日本において「被害の極小化」を究極的な目標に掲げて、防災対策の推進をこれからもアグレッシブに世の中に唱えていきたい。